

平成25年度

長野県企業局事業の決算概要

電気事業

水道事業(末端給水、用水供給)

企 業 局

I 決算の概要

1 総括

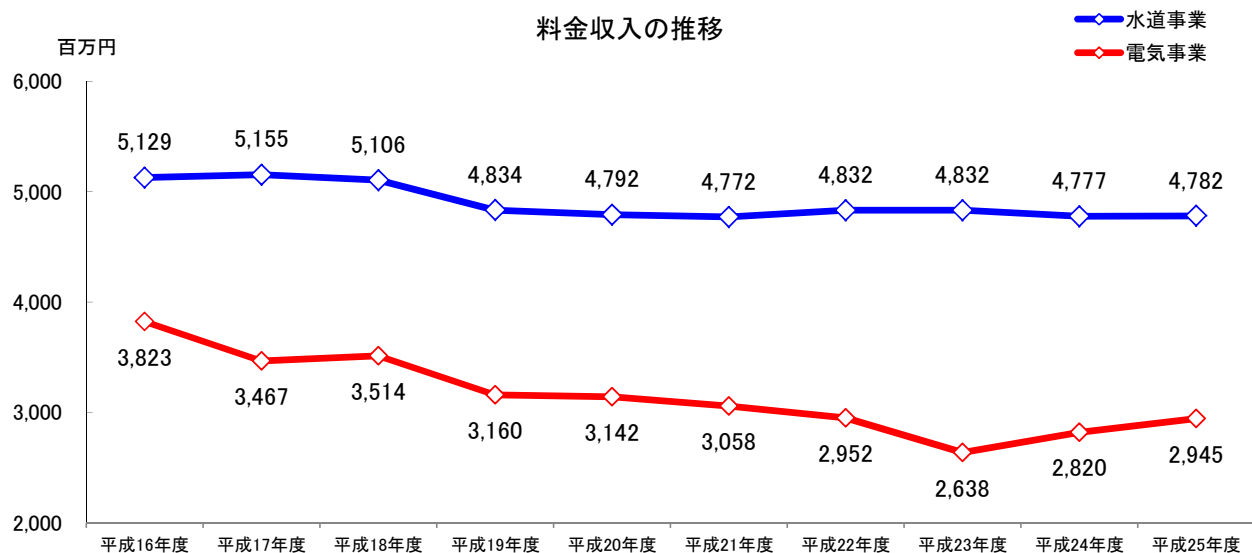
- 電気事業は、固定価格買取制度の対象となる3発電所が通年適用となったことから料金収入は前年度を上回りました。損益は5億6148万8千円の純利益となりました。
- 水道事業は、給水量・供給量、料金収入がほぼ前年度並みとなりました。損益は6億8546万3千円の純利益となりました。
- 企業局全体の損益は、12億4695万1千円の純利益となりました。

(損益の状況は次頁参照)

2 業務量及び料金収入の状況

(消費税込み)

事業会計		平成25年度決算 (A)	平成24年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	(A)/(B)	
電気事業	電力量	3億5612万2千kWh	3億5735万5千kWh	△123万3千kWh	99.7%	
	料金 ①+②	29億4461万7千円	28億1986万7千円	1億2475万0千円	104.4%	
	①電力料	29億2155万4千円	27億9478万3千円	1億2677万1千円	104.5%	
	②濁水準備 引当金取崩	2306万3千円	2508万4千円	△202万1千円	91.9%	
水道事業	末端給水	給水量	1889万1千m ³	1889万7千m ³	△6千m ³	100.0%
		料金	34億0397万8千円	33億9932万3千円	465万5千円	100.1%
	用水供給	供給量	2954万7千m ³	2954万6千m ³	1千m ³	100.0%
		料金	13億7802万3千円	13億7815万5千円	△13万2千円	100.0%
	計	47億8200万1千円	47億7747万8千円	452万3千円	100.1%	
計	77億2661万8千円	75億9734万5千円	1億2927万3千円	101.7%		

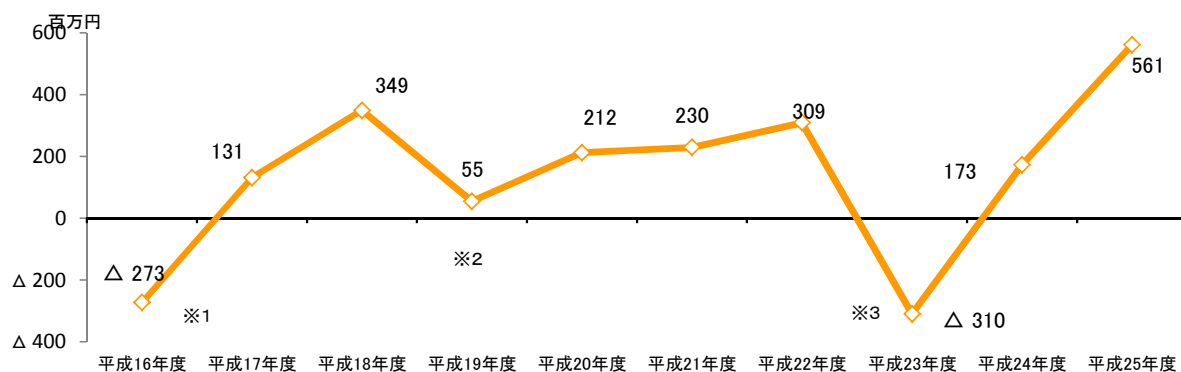


3 損益の状況

(消費税抜き)

事業会計		平成25年度決算 (A)	平成24年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	(A)/(B)	
電気事業	収益	29億8392万4千円	28億6691万8千円	1億1700万6千円	104.1%	
	費用	24億2243万6千円	26億9362万8千円	△2億7119万2千円	89.9%	
	損益	5億6148万8千円	1億7329万0千円	3億8819万8千円	324.0%	
水道事業	末端給水	収益	34億3424万7千円	33億7854万6千円	5570万1千円	101.6%
		費用	31億4725万9千円	30億1218万0千円	1億3507万9千円	104.5%
		損益	2億8698万8千円	3億6636万6千円	△7937万8千円	78.3%
	用水供給	収益	13億8283万4千円	13億3336万0千円	4947万4千円	103.7%
		費用	9億8435万9千円	9億3477万4千円	4958万5千円	105.3%
		損益	3億9847万5千円	3億9858万6千円	△11万1千円	100.0%
	計	収益	48億1708万1千円	47億1190万6千円	1億0517万5千円	102.2%
		費用	41億3161万8千円	39億4695万4千円	1億8466万4千円	104.7%
		損益	6億8546万3千円	7億6495万2千円	△7948万9千円	89.6%
計	収益	78億0100万5千円	75億7882万4千円	2億2218万1千円	102.9%	
	費用	65億5405万4千円	66億4058万2千円	△8652万8千円	98.7%	
	損益	12億4695万1千円	9億3824万2千円	3億0870万9千円	132.9%	

【電気事業】

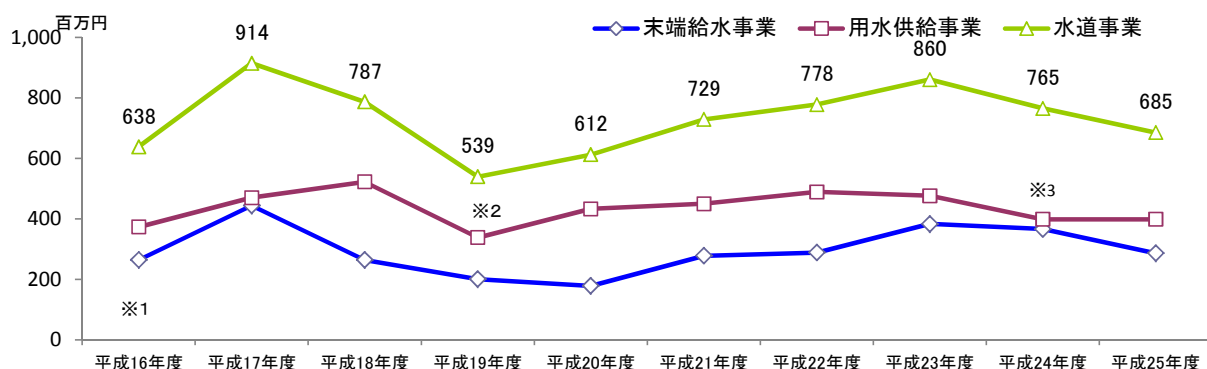


※1 【平成16年度】退職給与引当金不足額の引き当て 特別損失 6億3820万2千円

※2 【平成19年度】新規地点調査費(中田切以下4地点)に係る建設準備勘定の償却 特別損失 1億0145万6千円

※3 【平成23年度】春近発電所冠水事故の影響による収益の減 3億1296万1千円 費用の増 2億8124万7千円

【水道事業】



※1 【平成16年度】[末端]退職給与引当金不足額の引き当て 特別損失 2億0827万7千円

※2 【平成19年度】[用水]料金改定(契約期間 平成19年度～平成23年度)

※3 【平成24年度】[用水]料金改定(契約期間 平成24年度～平成28年度)

Ⅱ 電気事業

1 業務量及び料金収入

- ・ 河川流入量が少なかったことから電力量は前年度を下回りましたが、料金収入は固定価格買取制度が通年適用となったことなどにより、前年度を上回りました。

(消費税込み)

	平成25年度決算 (A)	平成24年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	(A)/(B)
電力量	3億5612万2千kWh	3億5735万5千kWh	△123万3千kWh	99.7%
(うち特定契約)	3940万8千kWh	526万4千kWh	3414万4千kWh	748.6%
料金	29億4461万7千円	28億1986万7千円	1億2475万0千円	104.4%
(卸供給契約)	20億3729万1千円	26億7816万8千円	△6億4087万7千円	76.1%
(特定契約)	8億8426万3千円	1億1661万5千円	7億6764万8千円	758.3%
(湯水準備引当金取崩)	2306万3千円	2508万4千円	△202万1千円	91.9%

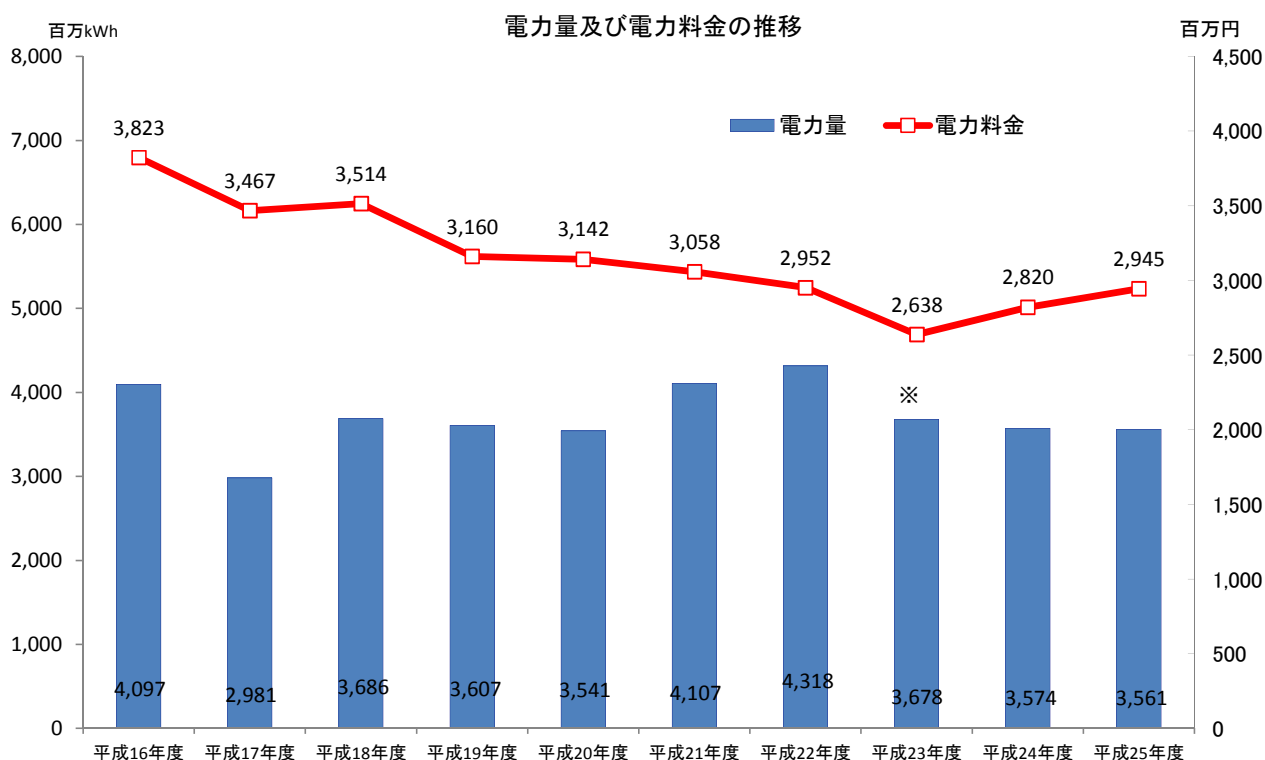
※ 14発電所のうち対象となる3発電所が平成25年1月から固定価格買取制度による特定契約に移行しました。

【湯水準備引当金】 電気事業法に基づく引当制度。発電量の変動にともない増減する料金収入を平準化するため、省令で定める発電量を上回った場合は積立てを、下回った場合は取崩しを義務付けられている。

2 業務量及び料金収入の推移

- ・ 電力量は、降水量等の気象条件に左右され増減があります。
- ・ 料金単価の算定にあたっては、総括原価方式により算定した料金単価の逡減にともない料金収入は減少傾向にありましたが、平成24年度以降、固定価格買取制度に3発電所が移行した影響により、料金収入は逡増しています。

【総括原価方式】 発電に要する費用等を基に料金単価を算定する方法のこと



※【平成23年度】 春近発電所冠水事故の影響による溢水電力量は、4485万5千kWhでした。

3 収益的収支

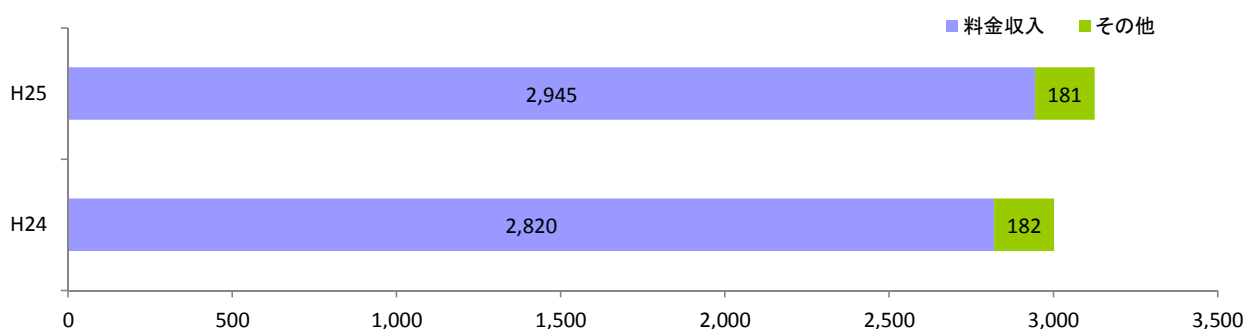
- ・収入は、平成25年度から固定価格買取制度の対象となる3発電所が通年適用となったことなどから、前年度を上回りました。なお、収入の殆どは料金収入によるものです。
- ・支出は、大鹿発電所発電機等の減価償却が満了したことなどから、前年度を下回りました。

(消費税込み)				
	平成25年度決算 (A)	平成24年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	(A)/(B)
収入	31億2556万4千円	30億0275万1千円	1億2281万3千円	104.1%
支出	25億5851万9千円	28億1489万8千円	△2億5637万9千円	90.9%
差額	5億6704万5千円	1億8785万3千円	3億7919万2千円	301.9%

※ 戸草ダム基本計画廃止に伴う建設準備勘定償却費8,103万1千円を特別損失として計上しました。

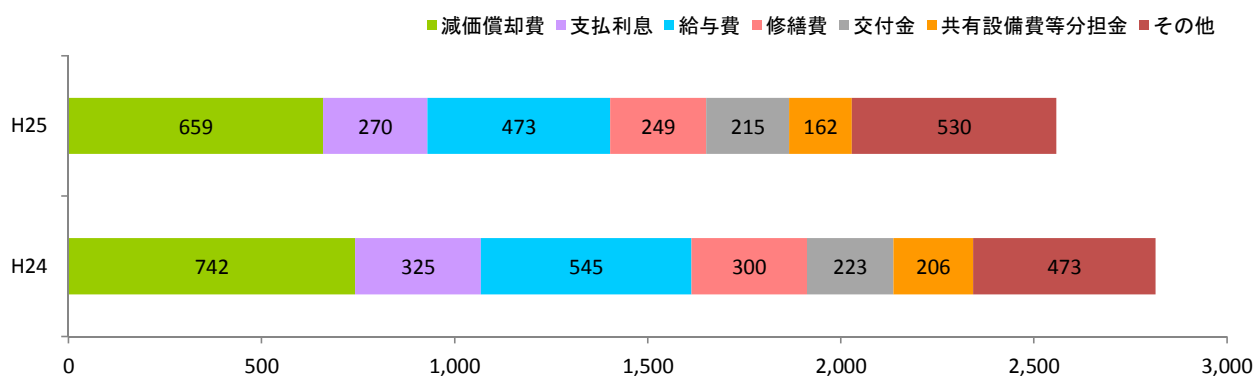
(1) 収入

(単位 百万円(消費税込み))



(2) 支出

(単位 百万円(消費税込み))



【交付金】地方公共団体所有の固定資産のうち、使用実態が民間所有と類似しているものに対して、固定資産税に代えて交付する国有資産等所在市町村交付金など

【共有設備費等分担金】発電に利用する他機関所有ダム等の修繕・管理費等の経費にかかる分担金

4 資本的収支

- ・支出の大部分は企業債償還金です。なお、企業債の新規借入は行っていません。

(消費税込み)

	平成25年度決算 (A)	平成24年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	(A)/(B)
収入	777万3千円	635万8千円	141万5千円	122.3%
支出	12億5206万8千円	14億1818万0千円	△1億6611万2千円	88.3%
差額	△12億4429万5千円	△14億1182万2千円	1億6752万7千円	88.1%

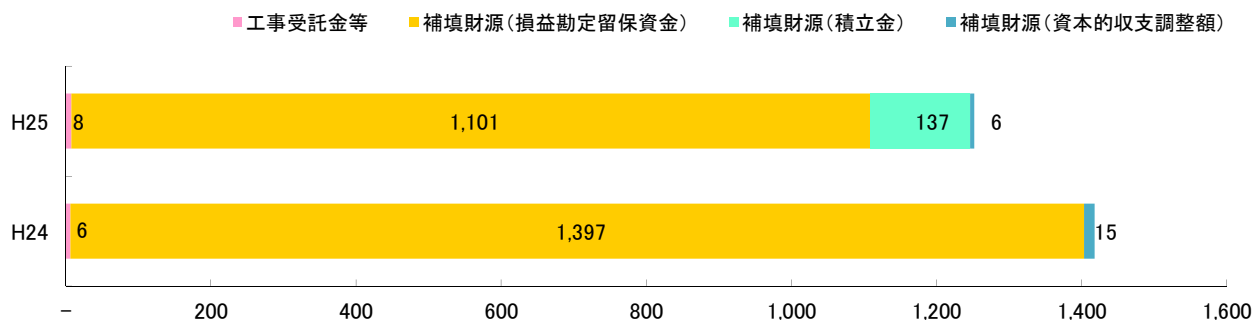
※【収入内訳】 工事受託金等 777万3千円

※【支出内訳】 建設改良費 1億5660万2千円 受託工事費 774万4千円 企業債償還金 10億8772万2千円

※ 収入が支出に対して不足する額は、損益勘定留保資金、積立金、消費税資本的収支調整額で補てんしました。

(1) 収入

(単位 百万円(消費税込み))



(2) 支出

(単位 百万円(消費税込み))



5 企業債の状況

区分	平成24年度末残高	平成25年度発行額	平成25年度償還額	平成25年度末残高
金額	67億3634万8千円	0円	10億8772万2千円	56億4862万6千円

6 建設改良事業の実施状況

(建設改良事業全体 1億5660万2千円)

- ・与田切発電所機器取替工事 3654万9千円
- ・小浜第3発電所水車ランナー取替工事 2742万2千円 ほか

7 平成26年度への建設改良繰越の状況

(繰越額 1368万2千円)

- ・高遠発電所建設詳細設計業務委託 512万3千円
- ・奥裾花第2発電所建設詳細設計業務委託 510万3千円 ほか

8 損益計算書

(消費税抜き)

	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
電気事業収益	29億8392万4千円	28億6691万8千円	1億1700万6千円	104.1%
営業収益	29億1838万9千円	28億0737万3千円	1億1101万6千円	104.0%
電力料	28億0557万7千円	26億8679万6千円	1億1878万1千円	104.4%
その他	1億1281万2千円	1億2057万7千円	△776万5千円	93.6%
営業外収益	6553万5千円	5954万5千円	599万0千円	110.1%
電気事業費用	23億4140万5千円	26億9362万8千円	△3億5222万3千円	86.9%
営業費用	20億5476万7千円	23億6788万3千円	△3億1311万6千円	86.8%
水力発電費	17億8155万7千円	20億8573万0千円	△3億0417万3千円	85.4%
一般管理費	1億7922万1千円	1億7894万7千円	27万4千円	100.2%
菅平ダム管理費	4894万5千円	5269万8千円	△375万3千円	92.9%
湯の瀬ダム管理費	1529万7千円	1634万6千円	△104万9千円	93.6%
高遠ダム管理費	2974万7千円	3416万2千円	△441万5千円	87.1%
営業外費用	2億8663万8千円	3億2574万5千円	△3910万7千円	88.0%
支払利息	2億7036万4千円	3億2548万4千円	△5512万0千円	83.1%
その他	1627万4千円	26万1千円	1601万3千円	6,235.2%
経常損益	6億4251万9千円	1億7329万0千円	4億6922万9千円	370.8%
特別利益	-	-	-	-
特別損失	8103万1千円	-	8103万1千円	-
純損益	5億6148万8千円	1億7329万0千円	3億8819万8千円	324.0%

9 貸借対照表

(消費税抜き)

	平成26年3月31日現在 (A)	平成25年3月31日現在 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
資産	253億6172万8千円	259億3724万6千円	△5億7551万8千円	97.8%
固定資産	221億4299万9千円	227億6398万2千円	△6億2098万3千円	97.3%
有形固定資産	216億8060万8千円	222億7643万6千円	△5億9582万8千円	97.3%
無形固定資産	4億6239万1千円	4億8754万6千円	△2515万5千円	94.8%
流動資産	32億1872万9千円	31億7326万4千円	4546万5千円	101.4%
現金預金	14億1581万0千円	28億2033万2千円	△14億0452万2千円	50.2%
その他	18億0291万9千円	3億5293万2千円	14億4998万7千円	510.8%
負債	8億6498万8千円	9億0801万1千円	△4302万3千円	95.3%
固定負債	6億2250万1千円	6億9684万9千円	△7434万8千円	89.3%
流動負債	2億4248万7千円	2億1116万2千円	3132万5千円	114.8%
資本	244億9674万0千円	250億2923万5千円	△5億3249万5千円	97.9%
資本金	185億4411万9千円	194億9447万2千円	△9億5035万3千円	95.1%
自己資本金	128億9549万3千円	127億5812万3千円	1億3737万0千円	101.1%
借入資本金	56億4862万6千円	67億3634万9千円	△10億8772万3千円	83.9%
剰余金	59億5262万1千円	55億3476万3千円	4億1785万8千円	107.5%
資本剰余金	53億7094万6千円	53億7720万6千円	△626万0千円	99.9%
利益剰余金	5億8167万5千円	1億5755万7千円	4億2411万8千円	369.2%
負債・資本合計	253億6172万8千円	259億3724万6千円	△5億7551万8千円	97.8%

10 キャッシュフロー計算書

(消費税抜き)

	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
I 業務活動によるCF	13億3474万2千円	8億2651万4千円	5億0822万8千円	161.5%
II 投資活動によるCF	△16億5154万1千円	△2億9511万9千円	△13億5642万2千円	559.6%
III 財務活動によるCF	△10億8772万3千円	△11億0214万0千円	1441万7千円	98.7%
IV 資金増減額	△14億0452万2千円	△5億7074万6千円	△8億3377万6千円	246.1%
V 資金期首残高	28億2033万2千円	33億9107万7千円	△5億7074万5千円	83.2%
VI 資金期末残高	14億1581万0千円	28億2033万2千円	△14億0452万2千円	50.2%

Ⅲ 水道事業

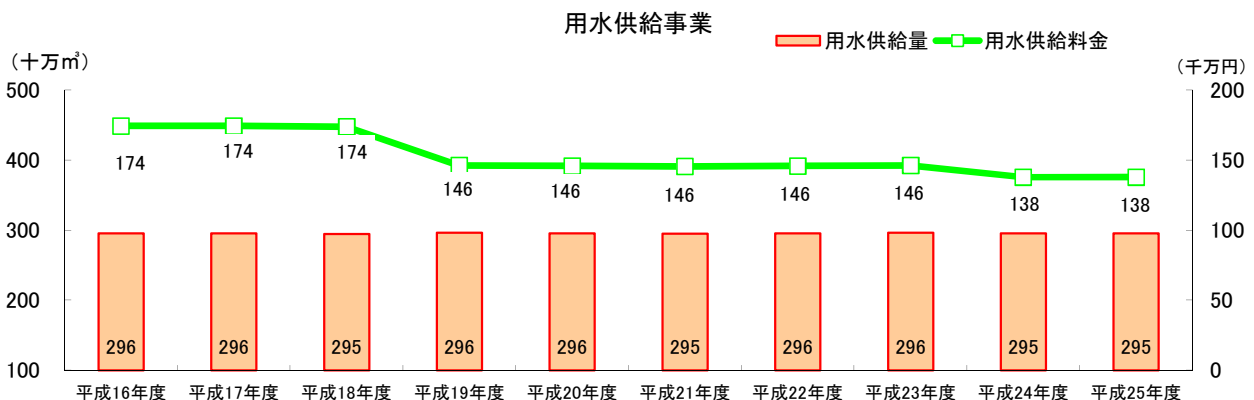
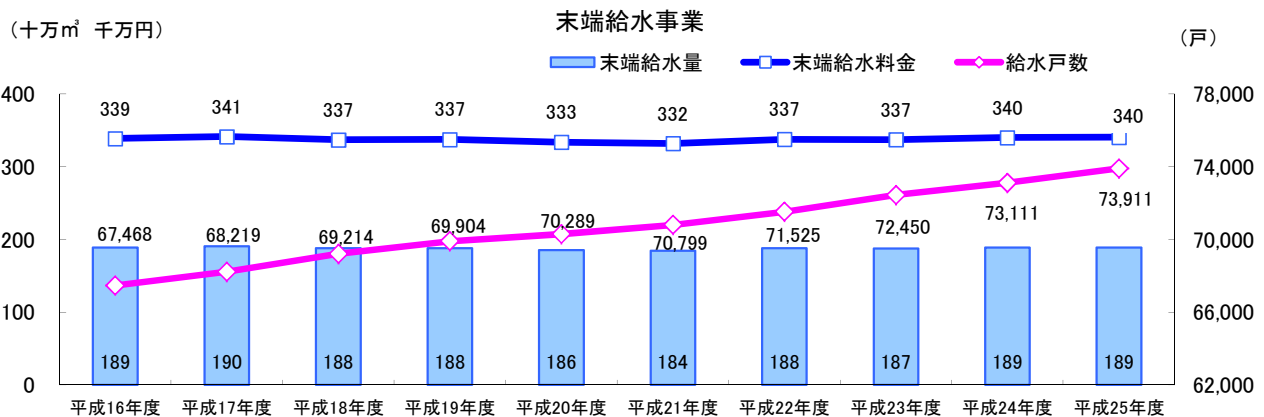
1 業務量及び料金収入

- ・ 末端給水事業は、給水戸数が増加したものの、戸当たり水量が減少したことにより給水量・料金収入ともにほぼ前年度並みとなりました。
- ・ 用水供給事業は、供給量・料金収入ともにほぼ前年度並みとなりました。

		(消費税込み)			
		平成 25 年度 決算	平成 24 年度 決算	増 減	(A)/(B)
		(A)	(B)	(A)-(B)	
末端給水	給水戸数	7万3911戸	7万3111戸	800戸	101.1%
	(延べ戸数)	88万5906戸	87万6388戸	9518戸	101.1%
	給水量	1889万1千m ³	1889万7千m ³	△6千m ³	100.0%
	料 金	34億0397万8千円	33億9932万3千円	465万5千円	100.1%
用水供給	供給量	2954万7千m ³	2954万6千m ³	1千m ³	100.0%
	料 金	13億7802万3千円	13億7815万5千円	△13万2千円	100.0%
水道料金計		47億8200万1千円	47億7747万8千円	452万3千円	100.1%

2 業務量及び料金収入の推移

- ・ 末端給水事業は、給水量、料金収入とも安定した推移です。
- ・ 用水供給事業は、供給量はほぼ同量となっていますが、料金収入は単価改定（平成19年、24年）毎に減少しています。これは、単価改定期間内における企業債の支払利息など対象経費が逡減していることから、料金単価が引き下げられたことによるものです。



3 収益的収支

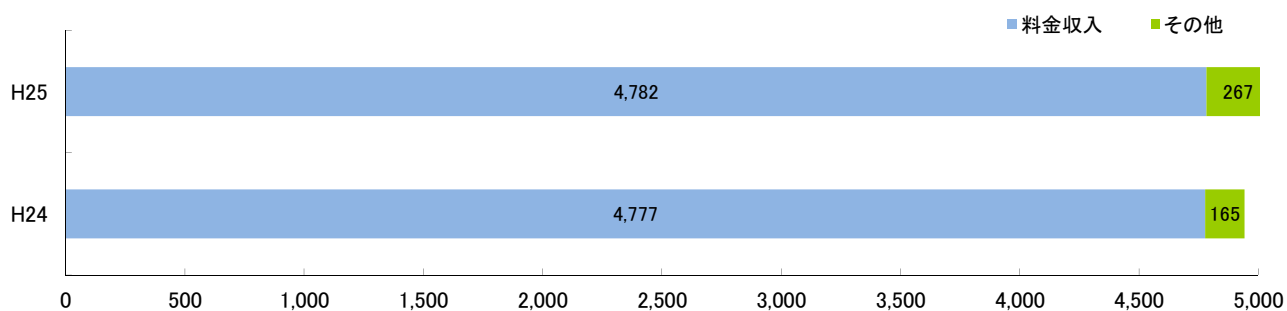
- ・収入は、末端給水事業、用水供給事業とも、殆どが料金収入によるものです。
- ・末端給水事業、用水供給事業ともに料金収入は前年度並みとなりましたが、退職金にかかる一般会計負担分の繰入金が増加したことから、全体の収入は前年度を上回りました。
- ・支出は、建設改良工事の実施により既設の固定資産の除却損が増加したことや浄水場運転管理業務の委託対象業務を拡大したことなどから、前年度を上回りました。

		(消費税込み)			
		平成 25 年度 決算 (A)	平成 24 年度 決算 (B)	増 減 (A)－(B)	(A)/(B)
末端給水	収入	36億0012万4千円	35億4342万7千円	5669万7千円	101.6%
	支出	32億4328万2千円	30億9652万6千円	14675万6千円	104.7%
	差 額	3億5684万2千円	4億4690万1千円	△9005万9千円	79.8%
用水供給	収入	14億4857万2千円	13億9909万8千円	4947万4千円	103.5%
	支出	10億3230万9千円	9億9168万7千円	4062万2千円	104.1%
	差 額	4億1626万3千円	4億0741万1千円	885万2千円	102.2%
計	収入	50億4869万6千円	49億4252万5千円	1億0617万1千円	102.1%
	支出	42億7559万1千円	40億8821万3千円	18737万8千円	104.6%
	差 額	7億7310万5千円	8億5431万2千円	△8120万7千円	90.5%

【水道事業会計】

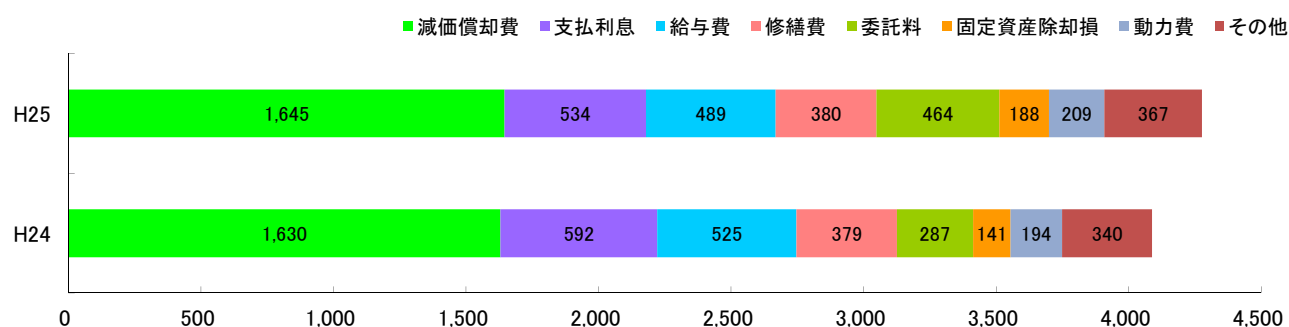
(1) 収入

(単位 百万円(消費税込み))



(2) 支出

(単位 百万円(消費税込み))



4 資本的収支

- ・建設改良工事が増加したこと、企業債において特定被災地方公共団体に係る補償金免除繰上償還制度を活用し、高利率企業債を繰上償還したことから支出が前年度を上回りました。

		平成25年度決算 (A)	平成24年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	(A)/(B)
末端給水	収入	10億3580万2千円	12億5167万6千円	△2億1587万4千円	82.8%
	支出	36億6767万7千円	32億8162万2千円	3億8605万5千円	111.8%
	差額	△26億3187万5千円	△20億2994万6千円	△6億0192万9千円	129.7%
用水供給	収入	-	-	-	-
	支出	5億4140万5千円	3億9887万9千円	1億4252万6千円	135.7%
	差額	△5億4140万5千円	△3億9887万9千円	△1億4252万6千円	135.7%
計	収入	10億3580万2千円	12億5167万6千円	△2億1587万4千円	82.8%
	支出	42億0908万2千円	36億8050万1千円	5億2858万1千円	114.4%
	差額	△31億7328万0千円	△24億2882万5千円	△7億4445万5千円	130.7%

※ 【収入内訳】 企業債 8億0730万円、工事負担金 2億2850万2千円

※ 【支出内訳】 建設改良費 20億8923万円、企業債償還金 21億1985万2千円

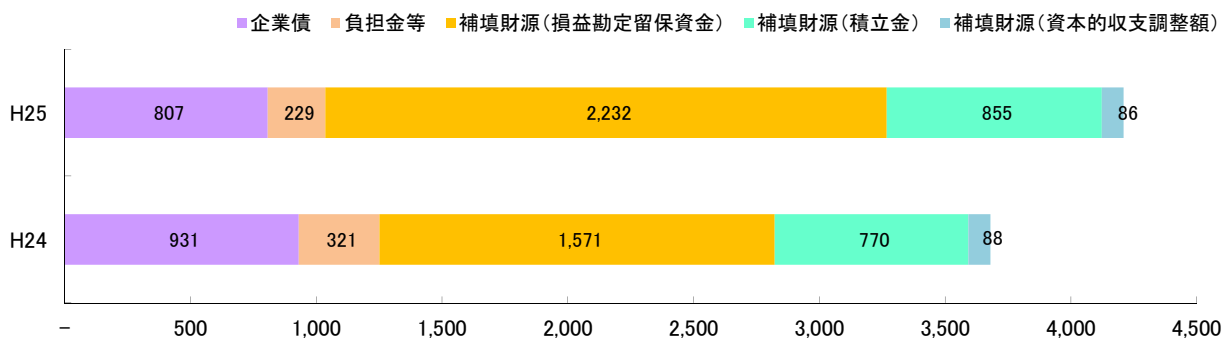
※ 平成25年度支出には、平成24年度からの繰越額 9億8369万9千円が含まれています。

※ 収入が支出に対して不足する額は、損益勘定留保資金、減債積立金等で補てんしました。

【水道事業会計】

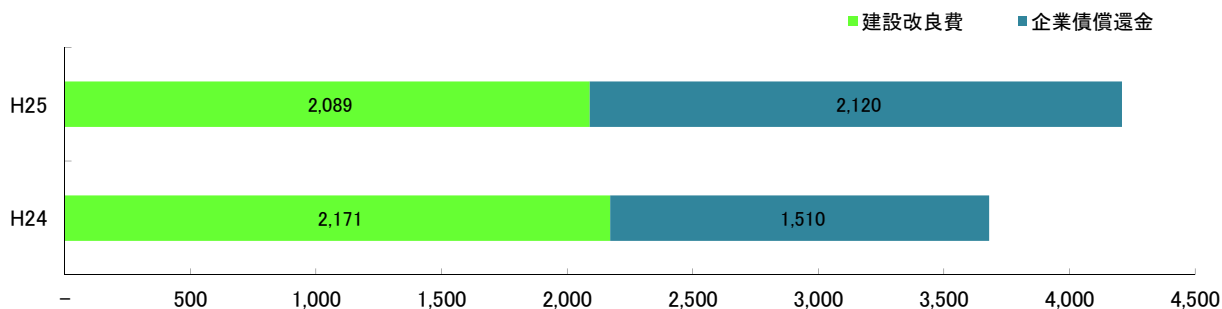
(1) 収入

(単位 百万円(消費税込み))



(2) 支出

(単位 百万円(消費税込み))



5 企業債の状況

	平成24年度末残高	平成25年度発行額	平成25年度償還額	平成25年度末残高
末端給水事業	227億8505万8千円	8億0730万0千円	19億5104万3千円	216億4131万5千円
用水供給事業	16億9015万5千円	0円	1億6880万9千円	15億2134万6千円
計	244億7521万3千円	8億0730万0千円	21億1985万2千円	231億6266万1千円

6 建設改良事業の実施状況 (水道事業全体:20億8923万円。うち前年度からの繰越額 9億8369万9千円)

[末端給水事業]

- ・ 導・送・配水管布設・布設替工事(延長23.3km。うち基幹管路の耐震化は8.4km) 10億6376万8千円 ほか

[用水供給事業]

- ・ 本山浄水場中央監視制御装置取替工事 3億1059万3千円 ほか

7 平成26年度への建設改良繰越の状況 (繰越額 5億7414万2千円)

[末端給水事業]

- ・ 上山田配水池耐震補強工事 7426万4千円 ほか
- ・ 送配水管布設・布設替工事(延長9.2km。うち基幹管路の耐震化は0.7km) 3億7605万9千円 ほか

[用水供給事業]

- ・ 管路耐震化詳細設計業務委託 2981万2千円 ほか

8 損益計算書

(消費税抜き)

	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
水道事業収益	48億1708万1千円	47億1190万6千円	1億0517万5千円	102.2%
営業収益	46億3037万3千円	46億1901万5千円	1135万8千円	100.2%
給水収益	32億4188万4千円	32億3745万1千円	443万3千円	100.1%
用水供給収益	13億1240万2千円	13億1252万8千円	△12万6千円	100.0%
その他	7608万7千円	6903万6千円	705万1千円	110.2%
営業外収益	1億8670万8千円	9289万1千円	9381万7千円	201.0%
水道事業費用	41億3161万8千円	39億4695万4千円	1億8466万4千円	104.7%
営業費用	35億8549万0千円	33億4312万1千円	2億4236万9千円	107.2%
原水及び浄水費	3億1135万9千円	2億2072万4千円	9063万5千円	141.1%
配水及び給水費	5億1548万7千円	4億9978万0千円	1570万7千円	103.1%
用水供給費	4億9997万6千円	4億3038万2千円	6959万4千円	116.2%
一般管理費	4億1055万4千円	4億1783万8千円	△728万4千円	98.3%
減価償却費	16億4507万7千円	16億2989万6千円	1518万1千円	100.9%
資産減耗費	2億0303万7千円	1億4450万1千円	5853万6千円	140.5%
営業外費用	5億4612万8千円	6億0383万3千円	△5770万5千円	90.4%
支払利息	5億3407万5千円	5億9206万8千円	△5799万3千円	90.2%
その他	1205万3千円	1176万5千円	28万8千円	102.4%
経常損益	6億8546万3千円	7億6495万2千円	△7948万9千円	89.6%
純損益	6億8546万3千円	7億6495万2千円	△7948万9千円	89.6%

9 貸借対照表

(消費税抜き)

	平成26年3月31日現在 (A)	平成25年3月31日現在 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
資産	649億6047万0千円	650億7817万1千円	△1億1770万1千円	99.8%
固定資産	607億2111万5千円	605億7923万4千円	1億4188万1千円	100.2%
有形固定資産	605億7401万1千円	604億3119万1千円	1億4282万0千円	100.2%
無形固定資産	1億2010万4千円	1億2104万3千円	△93万9千円	99.2%
投資	2700万0千円	2700万0千円	-	100.0%
流動資産	42億3041万5千円	44億8552万7千円	△2億5511万2千円	94.3%
現金預金	36億9845万1千円	39億7498万7千円	△2億7653万6千円	93.0%
その他	5億3196万4千円	5億1054万0千円	2142万4千円	104.2%
繰延勘定	894万0千円	1341万0千円	△447万0千円	66.7%
負債	17億5539万8千円	14億4610万4千円	3億0929万4千円	121.4%
固定負債	9億8481万6千円	10億1793万4千円	△3311万8千円	96.7%
流動負債	7億7058万2千円	4億2817万0千円	3億4241万2千円	180.0%
資本	632億0507万2千円	636億3206万7千円	△4億2699万5千円	99.3%
資本金	387億8854万4千円	392億4588万0千円	△4億5733万6千円	98.8%
自己資本金	156億2588万3千円	147億7066万7千円	8億5521万6千円	105.8%
借入資本金	231億6266万1千円	244億7521万3千円	△13億1255万2千円	94.6%
剰余金	244億1652万8千円	243億8618万7千円	3034万1千円	100.1%
資本剰余金	237億3106万5千円	235億3097万1千円	2億0009万4千円	100.9%
利益剰余金	6億8546万3千円	8億5521万6千円	△1億6975万3千円	80.2%
負債・資本合計	649億6047万0千円	650億7817万1千円	△1億1770万1千円	99.8%

10 キャッシュフロー計算書

(消費税抜き)

	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
I 業務活動によるCF	28億1062万0千円	27億7824万8千円	3237万2千円	101.2%
II 投資活動によるCF	△17億7460万4千円	△17億6026万8千円	△1433万6千円	100.8%
III 財務活動によるCF	△13億1255万2千円	△5億7868万0千円	△7億3387万2千円	226.8%
IV 資金増減額	△2億7653万6千円	4億3930万0千円	△7億1583万6千円	-
V 資金期首残高	39億7498万7千円	35億3568万7千円	4億3930万0千円	112.4%
VI 資金期末残高	36億9845万1千円	39億7498万7千円	△2億7653万6千円	93.0%